

平成30年度 研修のあゆみ

5月 8日 第1回養護教員部会（役員会）

年間指導計画、研究推進について

6月25日 養護・学校保健部会

Te-compuss の研修

文溪堂の紀伊氏、四国通建の杉野氏をお迎えして Te-compuss で操作できる内容を教えていただき、様々な活用方法があることを知りました。今後も、家庭通知等、スムーズな事務処理が行えるよう改善し、活用していきたいと思えます。



7月 5日 養護教員部会実技研修会

赤十字救急法指導員の資格を持つ、市内の養護教諭二人が講師として、AEDを含む心肺蘇生法の講習会を行いました。研修内容は、①視聴覚資料(ASUKA モデル)からの学び、②実技（三角巾、心肺蘇生法）からの学びです。シミュレーションはアクションカードを用い、緊急時の対応を確認することができました。



8月 7日・17日

グループ研修（夏季研）

8月17日

自主研修会

掲示物作成

今年度は、内子町の養護部会から紹介された睡眠についての保健指導教材（「あたまさえ～るちゃん ねぼけまな～こちゃん」）を作成しました。保内中の菊池文瀬先生を中心に、グループで協力し、2学期の指導にすぐに役立つ”触って学べる掲示物”を完成させました。



11月12日

養護・学校保健部会

学校検尿についての研修

愛媛大学大学院地域救急医療学講座より大藏隆文教授をお招きして、「学校検尿の意義と重要性」について講演をしていただきました。腎臓の機能や障害を受ける仕組みを細かく教えていただき、小中学校で行う検査が重要であると痛感しました。

また、佐藤有香栄養教諭からは、「食に関する指導と給食管理」についての講話もしていただき、日頃から給食センターと連携していくことの大切さを再認識する充実した一日でした。

